

2022年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月4日

上場会社名 株式会社 カッシーナ・イクスシー
 コード番号 2777 URL <http://www.cassina-ixc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年8月4日

上場取引所 東
 TEL 03-6439-1360

配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績(2022年1月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第2四半期	3,920	30.6	91		84		88	
2021年12月期第2四半期	5,650	0.3	251	31.6	277	23.7	154	12.8

(注) 包括利益 2022年12月期第2四半期 88百万円 (%) 2021年12月期第2四半期 154百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第2四半期	23.43	
2021年12月期第2四半期	40.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年12月期第2四半期	10,061	5,434	54.0
2021年12月期	9,145	5,675	62.1

(参考) 自己資本 2022年12月期第2四半期 5,434百万円 2021年12月期 5,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期		0.00		40.00	40.00
2022年12月期		0.00			
2022年12月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	12.7	600	2.1	560	7.6	300	69.5	79.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期2Q	4,091,100 株	2021年12月期	4,091,100 株
期末自己株式数	2022年12月期2Q	296,936 株	2021年12月期	296,936 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年12月期2Q	3,794,164 株	2021年12月期2Q	3,794,164 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,484,781	4,089,952
受取手形及び売掛金	789,517	639,452
商品及び製品	2,013,324	2,466,625
仕掛品	98,216	212,123
原材料及び貯蔵品	280,076	314,555
その他	572,585	386,733
貸倒引当金	△3,654	△3,863
流動資産合計	7,234,847	8,105,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	778,506	755,055
その他(純額)	429,020	440,386
有形固定資産合計	1,207,526	1,195,442
無形固定資産		
	5,849	4,635
投資その他の資産		
その他	700,960	759,251
貸倒引当金	△3,375	△3,375
投資その他の資産合計	697,584	755,875
固定資産合計	1,910,960	1,955,952
資産合計	9,145,808	10,061,532
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	478,488	856,351
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	455,606	429,959
前受金	647,306	1,468,909
未払法人税等	1,006	4,658
賞与引当金	229,238	171,976
その他	457,025	443,062
流動負債合計	2,278,670	3,384,918
固定負債		
社債	390,000	385,000
長期借入金	738,431	786,974
退職給付に係る負債	7,194	9,066
その他	55,916	60,642
固定負債合計	1,191,542	1,241,683
負債合計	3,470,212	4,626,601

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	741,224	741,224
利益剰余金	4,944,038	4,703,374
自己株式	△109,667	△109,667
株主資本合計	5,675,595	5,434,931
純資産合計	5,675,595	5,434,931
負債純資産合計	9,145,808	10,061,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上高	5,650,075	3,920,588
売上原価	3,065,776	2,044,832
売上総利益	2,584,298	1,875,755
販売費及び一般管理費	2,333,056	1,967,525
営業利益又は営業損失(△)	251,242	△91,769
営業外収益		
受取利息	21	535
為替差益	24,801	4,196
買掛金消却益	7,003	199
受取補償金	—	3,111
その他	2,993	3,313
営業外収益合計	34,819	11,357
営業外費用		
支払利息	4,307	3,163
社債発行費償却	2,863	—
その他	1,647	567
営業外費用合計	8,818	3,730
経常利益又は経常損失(△)	277,242	△84,143
特別利益		
受取給付金	5,185	603
特別利益合計	5,185	603
特別損失		
固定資産除却損	—	707
新型コロナウイルス感染症による損失	6,666	263
その他	351	—
特別損失合計	7,017	970
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	275,410	△84,510
法人税等	120,577	4,386
四半期純利益又は四半期純損失(△)	154,832	△88,897
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	154,832	△88,897

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	154,832	△88,897
四半期包括利益	154,832	△88,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,832	△88,897
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、四半期連結財務諸表及び期首の利益剰余金に与える重要な影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表への影響はありません。